

鳴松会クリエイティブサロン

「かずらの“みだれあみのかご”～木の実をそえて～」

本年度より、鳴松会と生活美学研究所がコラボレーションをして、卒業生を講師に迎えたクリエイティブサロンを開催することとなりました！！鳴松会クリエイティブサロンでは、籐・かずら工芸「たまむすび会」主宰の尾上みち子先生をお招きし、「かずらの“みだれあみのかご”～木の実をそえて～」と題して、かずらの“みだれあみのかご”制作をご指導いただきました。



【尾上先生のプロフィール】

1949年兵庫県に生まれる。籐・かずら工芸作家、スペイン国立・プラド美術館財団会員。武庫川女子大学短期大学部卒業後、伊東洋裁ファッションデザイン科を卒業。1980年から独学にて籐を編み始め、1988年より「たまむすび会」を主宰する。籐やかずらなどの自然素材による造形を追求し、テーマのある作品やオブジェなどの立体作品および平面でも様々な作品を手がける。籐・かずらを融合させた作品を考案した。1999年第17回朝日現代クラフト展に『悠悠』で入選。2000年淡路花博に『躍進』を出展し、国際コンテストで銀賞を受賞。同花博・ライトオブジェにて『きのこの演奏会』で準グランプリを受賞。2003年フランス・パリ美の革命展INルーブル（於：フランス）にて『みだれあみのかご』でカルーゼル・ドゥ・ルーブルグランプリ、トリコロール芸術平和賞を受賞。2005年アジアにおける日本美術展（於：タイ）にて優秀賞受賞。2006年A.M.S.C.芸術大華褒賞受賞。同年、日本ロシア国際芸術文化交流展（於：ロシア）にて、世界芸術平和貢献賞受賞。その他、『大海』『かごとかべかけ』『和』『心』『気』『芽吹』『温』など受賞多数。著書に『楽しいかずらアート』（2002 明窓出版）、『籐の野菜・果実』（2006 明窓出版）などがある。

籐・かずら工芸「たまむすび会」ホームページ：<http://www.interq.or.jp/japan/tamamusu/>

講師

尾上 みち子 氏（籐・かずら工芸「たまむすび会」主宰）

テーマ

かずらの“みだれあみのかご”～木の実をそえて～

日時

2009年10月17日（土）14:00～17:00

募集人数

20名

参加費

1000円（材料費）

場所

武庫川女子大学 甲子園会館 K-205

申し込み

要申込（先着順・お電話・FAXにて承ります）※駐車場がございませんので、公共の交通機関をご利用ください